

~KENSYU~

谷地南部小学校
ICT 研修日より
2022. 9. 12
No.2 文責 荒木秀

やって、ライ!!!

「KENSYU」の番外編です。授業に直接関わることはありませんが、伊藤先生が便利な使い方を考えてくれたので紹介します。

伊藤先生 就学時健康診断

検査をするレーンが複数になると（今回、伊藤先生と私は視力を担当しました。視力①伊藤、視力②荒木）、自分のレーンに来た児童の名前はチェックできますが、他の担当の人のところには誰がきているのかわかりません。最後にそれぞれの名簿を照らし合わせて、チェックをするわけですが、検査を受けていない児童がいると大変です。こんなミスが起こらないようにと伊藤先生が考えてくれたアイデアです。

使用アプリ：ロイロノート

- ① 児童名簿の写真を撮ります。
- ② 写真をロイロノートの共有ノートに貼り付けます。
※「共有ノート」…同じ画面を開きながら、同時に作業することができます。
- ③ それぞれのタブレットで、共有ノートを開き、自分のレーンに来た児童の名前にチェックを入れます。

〈イメージ〉

1	南部 太郎	南部
2	〇〇 〇〇	〇〇幼稚園
3	〇〇 〇〇	〇〇保育園
4	〇〇 〇〇	〇〇保育園
5	〇〇 〇〇	〇〇幼稚園

例えば、南部太郎さんが、荒木のレーンに来て、荒木が名前にチェックを入れると、伊藤先生の画面にも同時にチェックがつきます。つまり、共同作業が可能だということです。
誰が受けたのか（受けていないのか）が、すぐにわかります。

このアイデアは更に応用できると考えられます。全校生で行う「身体計測」「スポーツテスト」です。同じ方法で、先生方が結果を記入していけば、誰が受けたのか把握するのが簡単になります。
「ロイロノート」ではなく、「Excel」でも共同作業は可能なので、記録をそのまま打ち込んでしまえば、伊藤先生や担任の先生がカードを見て、打ち直す手間も省けます。これは、かなりの時間短縮につながります。「働き方改革」ですね。ぜひ、健康部の先生方、検討されてはどうでしょうか？
もしかしたら、朝の健康観察もいけちゃう…？